

みんなで考え、実行する

「鎌ヶ谷市行財政改革推進プラン（平成28年度～平成32年度）」

～自律的・主体的で実効性のある行財政改革～

平成28年度の実績について

「みんなで考え、実行する 鎌ヶ谷市行財政改革推進プラン」平成28年度の実績について、以下のとおり報告します。

1 計画の策定趣旨

少子高齢化・人口減少の進展、地方分権の推進、社会経済状況の変化など市を取り巻く環境が大きく変化していく中で、将来にわたって安定した行政サービスが提供できる体制や仕組みを構築していくために、引き続き、行財政改革に取り組んでいく必要があります。このため、～みんなで考え、実行する～「鎌ヶ谷市行財政改革推進プラン」（平成28年度～平成32年度）を策定しました。

2 推進方法

計画の推進にあたっては、職員の目的意識の醸成を図るとともに、職員一丸となって取り組む必要があるため、行財政改革推進室内に設置しているサポートデスクの活用やPDCAサイクルの検証、各取組み項目の関係部署が集まって意見交換を行うコーディネート会議を実施します。

また、行財政改革のコンセプトとして、前計画の「みんなで考え、実行する行財政改革」を継承するとともに、新たなテーマとして「自律的・主体的で実効性のある行財政改革」を設定し、目標達成に向けて取り組んでいます。

3 計画の柱と取組み項目

計画には、「①歳入増のための取組み」、「②歳出抑制のための取組み」、「③変化に対応できる行財政体質構築のための取組み」の3つの柱を掲げており、それぞれの柱ごとの取組み項目及び計画に掲げた計画期間中（平成28年度から平成32年度）の見込まれる効果額の目標は次のとおりです。

柱	取組み項目	効果額の目標(5年間)
柱①歳入増のための取組み	15 の取組み	3 億 7,023 万 3 千円
柱②歳出抑制のための取組み	20 の取組み	3,986 万円
柱③変化に対応できる行財政体質構築のための取組み	19 の取組み	—
全体	54 の取組み	4 億 1,009 万 3 千円

4 平成28年度における達成状況

(1) 数値目標に対する実績

	目標	実績	状況
① 行財政改革効果額	28,159 千円	228,038 千円	達成
② 経常収支比率	95%未満	94.8%	達成 ※
③ 財政調整基金残高	18億円以上	2,649,998 千円	達成
④ 財政健全化判断比率	早期健全化基準未満	早期健全化基準未満	達成

※経常収支比率は、95%未満の目標を達成していますが、平成27年度の91.2%に対し、平成28年度は94.8%と3.6ポイント上昇していることから、健全な財政運営を維持していくため、今後注視する必要があります。

(2) 行財政改革効果額の詳細

取組み項目	目標	実績
市税の収納率向上	14,304 千円	184,516 千円
国民健康保険料の収納率向上	3,643 千円	13,480 千円
保育料の収納率向上	316 千円	8,322 千円
介護保険料の収納率向上	1,495 千円	7,476 千円
公共下水道料金の収納率向上	1,028 千円	4,421 千円
学校給食費の収納率向上	464 千円	0 千円
未利用地の売却促進と有効活用	4,040 千円	0 千円
自動販売機設置事業者の入札	1,869 千円	4,304 千円
時間外勤務の抑制	1,000 千円	5,519 千円
合計	28,159 千円	228,038 千円

(3) 財政健全化判断比率の詳細

平成28年度財政健全化判断比率

区分	鎌ヶ谷市実績(%)	早期健全化基準(%)
①実質赤字比率	—(赤字なし)	12.55
②連結実質赤字比率	—(赤字なし)	17.55
③実質公債費比率	0.4	25.0
④将来負担比率	24.6	350.0

5 計画期間1年間（平成28年度）の数値目標に対する達成状況

計画に掲げた数値目標のうち、「行財政改革効果額」については、平成28年度の実績が計228,038千円で、単年度の目標額である「28,159千円」を上回る結果となりました。

その他3つの数値目標（経常収支比率、財政調整基金残高、財政健全化判断比率）についても、平成28年度は、すべて目標を達成している状況です。

		H28	H29	H30	H31	H32	合計
行財政改革 効果額	目標	28,159 千円	64,742 千円	82,813 千円	104,064 千円	130,315 千円	410,093 千円
	実績	228,038 千円	—	—	—	—	—
	達成 状況	達成	—	—	—	—	—
5年間の目標410,093千円に対する達成進捗率		55.6%	—	—	—	—	—

	目標	実績				
		H28	H29	H30	H31	H32
経常収支 比率	95%未満	94.8%	—	—	—	—
	達成状況	達成	—	—	—	—
財政調整 基金残高	1,800,000 千円以上	2,649,998 千円	—	—	—	—
	達成状況	達成	—	—	—	—
財政健全化 判断比率	早期健全化 基準未満	早期健全化 基準未満	—	—	—	—
	達成状況	達成	—	—	—	—

6 計画期間（平成28年度）の取組み結果について（全54項目）

（1）全体評価

平成28年度における54の取組みに関する全体評価は、次の表のとおりです。

区分	評価区分	取組み項目数	備考
1	終了	0	完了し、終了する
2	廃止	0	廃止する
3	休止	1	再開を前提に休止
4	縮小	0	規模を縮小
5	改善	4	実施方法等を改善し継続
6	精査・検証	49	実施内容を精査・検証し継続
7	拡充	0	重点的に資源を配分し規模拡大

「休止」した取組み（1項目）

柱	NO	取組み項目	結果
柱①歳入増のための取組み	12	デジタルサイネージの導入	広告収入額の見積額を算出したが、市役所1階のレイアウト変更が検討されているため、決定するまで設置案の比較・検討を一時休止することとした。

「改善」した取組み（4項目）

柱	NO	取組み項目	結果
柱①歳入増のための取組み	3	国民健康保険料の収納率向上	当初計画に加え、口座振替加入促進キャンペーンを実施した結果、口座振替加入率が前年に比べて増加した。
柱①歳入増のための取組み	4	保育料の収納率向上	過年度滞納者との接触強化を図るため、夜間だけでなく日中も臨戸徴収を実施したことにより、収納率が向上した。
柱①歳入増のための取組み	5	介護保険料の収納率向上	当初計画では休日臨戸徴収のみを予定していたが、平日夜間の臨戸徴収も実施したことにより、収納率が向上した。
柱③変化に対応できる行財政体質構築のための取組み	54	情報システムの調達、維持、更新の適正化	庁内情報システムの維持更新にあたり、当初計画に加え、情報系ネットワークのセキュリティレベルも向上させた。

（2）コーディネイト会議を開催した取組み（2項目）

柱	NO	取組み項目	結果
柱②歳出抑制のための取組み	25	各種イベントの見直し	各種イベントの合同実施の検討を行うとともに、チラシ配布等の協力について意見交換を行った。 検討した結果、イベントの合同実施まで至らなかったが、チラシ配布の協力やラックスタンドの貸出可能な部署があることがわかり、参加者を増やすための方策として有効活用するよう依頼した。
柱③変化に対応できる行財政体質構築のための取組み	50	行財政運営に関する市民との情報共有	平成28年度から開始した「シリーズ化した広報」について、次年度に向けて改善点等の意見交換を行った。 検討した結果、平成29年度からタイトルの修正や次回のお知らせを入れるなど、市民によりわかりやすくなるような掲載方法の見直しを行った。

7 その他の取組みについて（行財政改革推進プランにない取組み）

NO	取組み項目	結果
-	栗野保育園における給食調理業務委託	公立保育園の調理業務について、これまでの3園（鎌ヶ谷、南初富、道野辺）に加え、平成29年度から新たに栗野保育園を外部委託した。